



メッセージ「はらから」

## 心音とともに、 新しい音楽の世界を創りたい

音楽家 松井 忠重さん



「心音」って、聞いたことがありますか。  
宮崎県のベンチャー企業が、赤ちゃんが胎内で聴く母親の心臓の音（心音）を取ったCDを作る事業を始めまして、今、そのCDに音楽をつけるコラボレーションに関わっています。  
子どもの虐待など哀しい事件が相次ぐ中で、親と子どもの絆を見つめてもらいたいという願いを込めて創っています。  
CDは、妊娠中のお母さんに聴診器型の録音器具をお渡しして、自宅で1時間分ほどの心音を収録してもらい、そこから雑音を除去して編集を加えて作られます。心音は一人ひとり違いますから、その親子に合った一つのオーダーメイドです。しかも、作れるのは、胎内に子どもがいる数か月の間だけ。  
産婦人科医や小児科医からの評価も高く、母親の心音は子どもの気持ちを穏やかにする効果があるそうです。去年（09年）の11月に東京で



スタンダード版「安心音」  
<http://heart.i-shinon.com/>

※「心音」に関しては、machico1月号（12月末発行）の「健康so what」にて松井さんの対談記事を掲載する予定です。

間かれた「東京ビジネス・サミット2009」という中小企業の商談会に出展したら、これがなんと大賞を受賞しまして。今、全国から大きな反響が寄せられています。  
子と親の癒しや安眠などに活かされる、そういう音楽です。確かに、癒しの音楽といったものは、市販ではたくさん出ていますが、音楽家として仕事をしていると、「これで癒しになるのかな」と疑問視するものも、実は少なくなくて。  
新しい音楽を創ってみたいと思っています。メロディがいいとか、ヒット曲とかではなくて、まったく自由な世界で自由な発想の音楽。ですから、譜面は書けません。思い浮かんだままに音の世界を創っていくつもりです。  
実は、娘に言われたんですよ。「これ（心音）は、凄いわよ。どうして、（お父さんは）こういう企画ができないの」って（笑）。  
娘との絆が導いてくれた新しい世界に、今、夢中になっています。

プロフィール  
松井忠重、まっぴーただしげ  
1952年生まれ、作曲家・編曲家、主な作品（編曲）に、東生たかお「あなただけのDREAM」、藤圭子「東京道路」、もんた&フラジール「ダンシング・オールナイト」、松山千春「旅立ち」「青春」などがある。

水戸市にて配布されている、machico 水戸かわら版の  
マチコ新聞 12月号 Vol.2にて、「安心音」事業で提携  
を行っている、作・編曲家の松井様が紹介されました！